データを交

JAIFA東京

2025夏季セミナー開催

ng future~」としている今年は、基調講演の第1部で㈱大戸屋ホー 025夏季セミナー」を開催した。 事業年度テーマを「『輝く未来のた 森智仁氏が事業継承に関する講演を行い、㈱東京会計パートナーズ代表 ルディングス取締役非業務執行であり全日本相続技研㈱代表取締役の三 は8月6日、東京都北区の北とびあさくらホールで「JAIFA東京? めに「挑戦者」になろう』~Let's become challengers for shin 生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会(JAIFA)東京協会 事業継承時の役員退職金など解説

長の日影和幸氏と来賓代 JAIFA東京協会会 タレントの堀ちえみさんが登壇し、自身の闘病経験を語った。 さつに立った後、三森氏 が「大戸屋との決別と相 た。三森氏は自身が直面

取締役の浦野一樹氏がその解説を行った。また第2部では歌手で俳優、

新

表のJAIFA本部若山

続事業承継~大戸屋創業

家が語る」と題した基調

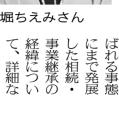
薫理事長がそれぞれあい

三森氏 た。三森氏 講演を行っ 家に生まれ 歴史と創業 は大戸屋の た自身の半



湺

浦野氏 創業者の三 騒動」と呼 から「お家 金の不支給 死去、そし 森久実氏の ディングス て死亡退職





艌

事

Ħ

戸屋ホール 生、父で大

て、不足していた相続の した相続の問題点とし い」と述べた。 分の経験を少しでも役立 のではない。今日の参加 払って終わり』というも ててもらえるとうれし じような状況に陥りかね 者の顧客にも、自分と同 まったことだと説明した 員死亡退職金でまかなう 上で、「生命保険は『支 つもりがほごにされてし ない人がいると思う。自

納税資金を生命保険の役

明した。その上で、支給 払われないことなどを説 り法的拘束力がないこ を確実にするためには 承認と決議がなければ支 と、実際には株主総会の

退職金は企業の内規であ の相続と事業継承では死 深い㈱東京会計パートナ ったと述べ、役員の死亡 とができれば問題はなか 険営業の新たな可能性」 樹氏が登壇し、「創業家 ぐ形で、三森氏と交流の 亡退職金さえ受け取るこ を守る方法とは~生命保 した。浦野氏は、三森氏 に相続と

事業継承を解説)題して三森氏が直面し 続いて三森氏を引き継 ズ代表取締役の浦野 ことや、非上場の中小企 らかじめ文書化しておく の重要性を説いた。 険募集人たちにその役割 募集人だ」と、聴講の保 や税理士ではなく、保険 雇われている顧問弁護士 化することなど対策を明 株」を利用して株を現金 業などにおいては「金庫 して保険金の使い道をあ 危機を救うのは、会社に 者の急死による創業家の 示した。浦野氏は「経営 「法人版遺言書」を作成 基調講演の2部では とで、自分や周囲を責め リについても説明した。 や、術後の過酷なリハビ の家族の話し合いの様子 月以上続く口内炎は必ず での経緯を説明し、 が助かったことに感謝し は時間がかかったが、命 を受け入れられるまでに ようにできなくなったこ 堀さんは「以前の自分の た、治療方針を決める際 大きな病院で検査してほ た。過去に戻れないこと てつらくなることもあっ しいと呼び掛けた。ま

り越えて前を向くまでの できるようになっていっ り、言葉もどんどん習得 プロセスを語った。 た」と、つらい経験を乗

は舌がんと診断されるま さんが講演した。堀さん 生きること」と題し、堀 らの復活』~家族の力・

リへの取り組み方も変わ になってからは、リハビ て今の自分を愛せるよう

「『ステージ4舌がんか

俳優の堀ちえみさんが闘病経験語る